



令和 2 年 9 月 柿崎小学校発行

あいさつの輪を広げよう！あいさつ 1000 人大運動！！



「第 8 回柿崎総ぐるみあいさつ 1000 人大運動」が、9 月 8 日（火）から 11 日（金）に行われました。柿崎小学校の子どもたちは、『とびだせ さわやか あいさつ隊』として、各地域子ども会で決めたそれぞれの場所で、あいさつ運動を行いました。

全校児童が青い手袋をつけ、道行く地域の方々やドライバーの皆さんに手を振りながら、「おはようございます」と元気いっぱい声を掛けました。柿小キャラクターの『はまどり』も 4 つの地区と玄関に登場し、あいさつ運動を盛り上げました。

振り返りカードで「顔を見て」「笑顔で」「聞こえる声で」「おじぎをして」というポイントをもとに反省したことを生かし、さらによいあいさつをしようと心掛ける子どもが多かったです。最終日の感想には、「最後の日は 4 つのポイントを今まで以上に意識してがんばった。」「手をふり返してくれるドライバーさんがいたので、うれしかった。」「普段からポイントを意識してあいさつしたい。」等の記述が見られました。

子どもたちは、地域の方々と一体となって取り組むあいさつ運動を通して、学んだことが多かったと思います。ご協力をいただき、ありがとうございました。この経験を生かして、これからも柿崎の町にあいさつを広めていけるように、学校でも声を掛けていきます。



合言葉は「100点花丸！」～4年生の活動～

4年生は「100点花丸！」のクラスを目指しています。「100点花丸」のクラスとは、「自分やみんなの成長のために」、当たり前（100点）のレベルから、「もう一工夫」して頑張るクラスです。当番や係など、自分の仕事を責任をもってやることはもちろん、「本棚を進んで整理する」「休み時間の終わりに一輪車置き場を点検し整頓する」など、一人一人が「みんなのために何ができるか」を考え、行動しています。

その他、「100点花丸！」に向けて、子どもたちが頑張っていることのいくつかを紹介します。

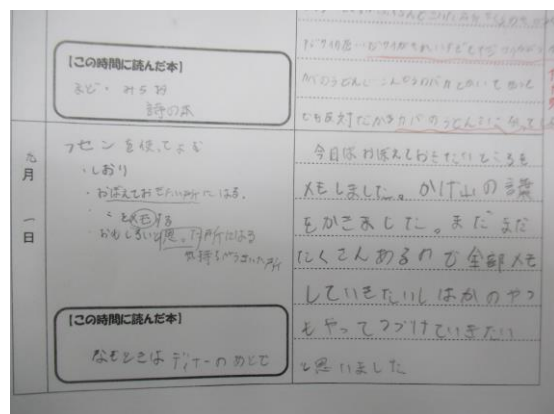
ほめ言葉のシャワー！

4年生は、毎日帰りの会で、友達のよさを伝え合う活動を行っています。その日の主人公1人に、他の34人全員でほめ言葉をシャワーのように贈ります。ほめられた子からは「本当のシャワーのように心があたたかくなりました」という感想も聞かれます。

友達をほめるためには、友達を「よく見る」必要があります。日頃から友達の「よさ」に着目することで、お互いを尊重し合うあたたかい学級の雰囲気が出てきました。



「読書家」の時間！



4年生では、読書活動に力を入れて取り組んでいます。1学期は、まずは読書習慣をつけるために、学校でも家庭でも毎日読書をするに取り組んできました。

2学期は、そこからさらにレベルアップし、読書を通して人生を豊かに過ごす「すぐれた読書家」を目指して、読書のための様々なテクニックを学習しています。「本の選び方」や「付箋を使った読み方」、「文章をもとに、頭の中に絵を描く」など、国語の授業と関連させながら、読書を通して実践的に学んでいます。

自然に学ぶ！

4年生の総合学習のテーマは「自然」です。

1学期は頸城の大池をフィールドに、自然観察やカヌー体験を行いました。全員、カヌーに乗るのは初めての経験でしたが、あっという間に操作を覚え、スイスイと進んでいく様子に、たくましさを感じました。

2学期も「自然」を舞台に活動を進めていきます。

